

# メキシコ法人 モンテレイ



General Manager  
榎本 康人

## ごあいさつ

メキシコ法人は、2013年にメキシコ進出後、積極的にビジネス展開し、同国内に3拠点、20名を超えるスタッフと共に、メキシコへ進出されている車載企業様を中心にサポートしています。豊田通商グループに蓄積された購買力及び海外での生産ノウハウを活かし、日系・欧米系のお客様を中心に電子部品等の卸売事業、キットイングを中心としたEMS事業を展開しております。日系半導体商社としては、パイオニア的存在として先行進出した強みを活かし、この製造大国のメキシコにて、オート事業の強化、また今後はファクトリーIoTを中心とした新たな領域に挑むべく、積極姿勢を継続して参りますので、今後とも宜しくお願い致します。

## 基本情報

社 名：TOYOTA TSUSHO  
NEXTY ELECTRONICS  
MEXICO, S.A. DE C.V.  
住 所：Calle Septima No. 300,  
Suite 1020, Parque Industrial  
Monterrey, Apodaca, NL, C.P.  
66603, Mexico  
連 絡 先：TEL: 52-81-1156-6800  
FAX: 52-81-1156-6803  
資 本 金：メキシコペソ 1,292,860  
設 立：2014年6月  
従業員数：22人(2018年4月)

## 特長・強み

メキシコ法人は、モンテレイ拠点を本社とし、アグアスカリエンテス、デュランゴにも電子部品専用倉庫を設置し、アメリカとの国境付近及びメキシコ地域内のお客様をサポートしています。日本の5倍の国土を誇るこの広大な地域において、お客様との距離感を重視しながら、電子部品専用の倉庫を構えることで、既存の物流網・拠点ネットワークに加え、バリューチェーンの拡充を可能にし、現地調達体制を構築しています。また、20年以上に渡りメキシコへ進出している豊田通商ネットワークを活用し、幅広い情報収集が可能で、電子部品以外の切り口でも北米系OEM、Tier1とのパイプを活かし、様々な形でビジネス創出が可能です。国境、文化、言語を越えたグローバルオペレーション、そして持ち前のフットワークを活かしたスピードで、お客様にサービスを提供します。

## 地域的特長

メキシコ合衆国は、近年自動車産業を中心に世界中の企業が北米および中南米向けの生産拠点として進出が急増しており、2015年以降毎年数百家ペースで日系企業も進出を続けている成長市場国です。昨今は、トランプ大統領の就任に伴い、米国の自由貿易協定(NAFTA)の条件見直し懸念されてますが、現時点では日系企業の進出に大きな影響はないと予想されています。モンテレイは北部に位置するヌエボレオン州の州都であり、メキシコ国内の東西南北に跨る高速道路と鉄道網が交差するなど、物流上の優位性があり、アメリカとの国境沿い及び北部地域に進出されているお客様を重点的に支援しており、アグアスカリエンテスや、デュランゴ支店等の中央地域においても、お客様との距離感を重視し、当電子部品専用の倉庫を構えジャスト・イン・タイム納入をサポートしています。

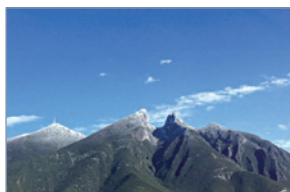


## お勧め情報

首都メキシコシティは、13世紀頃から隆盛したアステカ帝国が、14世紀前半になりこの地に首都を建設したことに始まります。その後、スペインにより、アステカ帝国の宮殿が破壊され、スペイン風の街並みを建設していくとともに、有名なソカロ広場周辺には重要建造物が沢山あります。また、モンテレイは、山がちな地形から「山々の町(La Ciudad de las Montañas)」として知られており、モンテレイと言う名前はスペイン語で「山の王(Monte =山, Rey=王)」という意味です。食事の王道は、やはりタコスですが、モンテレイの名物は何と言っても「ステーキ」!!分厚く、豪快な肉を岩塩で絶妙に焼き上げ、サルサと食べれば、もうそのおいしさはまさに「筆舌に尽くし難し」。一度でもこのおいしさを知ってしまうと、他の場所ではなかなか満足できなくなるというリスクもあります…。「暑い」メキシコ・モンテレイにて、「熱い人々」と「厚いステーキ」共にお待ちしております。



ソカロ広場



モンテレイはスペイン語で「山の王」



メキシコと言えばタコス



モンテレイ名物のステーキ